



小学生向け食育講座「味覚の授業」®

平成27年度より取組をスタートさせた「味覚の授業」は11年目を迎え、令和7年度は、本県で活躍するシェフや生産者等による授業を県内小学校等58校(約2,500名)で実施しました。



「味覚の授業」®の様子

「味覚の授業」®とは

「味覚の授業」®は、小学生を対象に味の基本となる五味(塩味、酸味、苦味、甘味、うまみ)について、実際に塩や酢、だし等の匂いを嗅いだり、食感を確かめたり、味わいながら、食べることや味わうことの楽しみについて、子どもたちの理解と関心を促す取組です。

取組開始から令和7年度までの11年の取組で、述べ約20,000名の児童に授業を行いました。



令和7年度「味覚の授業」®実施校

実施校一覧

- 中部：**宮崎、潮見、木花、住吉、櫛北、生目台東、学園木花台、田野、那珂、高岡、清武、大久保、綾、木脇、
宮崎大学教育学部附属、ひなた中学校 昼間部
- 南那珂：**吾田、飫肥、南郷、榎原、本城、市木
- 北諸県：**明道、南、大王、菓子野、乙房、丸野、高城、縄瀬、梶山、宮村、都城さくら聴覚支援学校
- 西諸県：**南、三松、野尻、栗須、紙屋、上江、加久藤
- 児湯：**都於郡、高鍋西、村所、川南、都農東
- 東臼杵：**伊形、名水、北川、浦城、塩見、寺迫、諸塚、日向ひまわり支援学校
- 西臼杵：**高千穂、田原、岩戸、宮水、上組